

授業概要

この授業では、図書館における情報サービスの意義、歴史、種類を明らかにし、各種情報サービスについての方法を理解するとともに、必要となる各種情報源について解説する。

授業計画

第 1 回	ガイダンス
第 2 回	情報社会と図書館
第 3 回	情報サービスの意義
第 4 回	情報サービスを構成する各種のサービス①直接サービス
第 5 回	情報サービスを構成する各種のサービス②間接サービス
第 6 回	利用者ニーズとレファレンスサービス
第 7 回	レファレンスインタビュー
第 8 回	レファレンスサービスの企画と運営
第 9 回	レファレンスサービスの実際
第 10 回	情報検索の種類
第 11 回	情報検索の理論
第 12 回	インターネット検索
第 13 回	発信型情報サービスの意義
第 14 回	各種情報源の特徴と利用法
第 15 回	情報サービスに関わる知的財産権の基礎知識
第 16 回	学期末試験

到達目標

- ①情報サービスの意義を理解し、説明することができる。
- ②各種情報源の種類と特徴と情報検索の基礎知識を理解し、活用することができる。

履修上の注意

この授業は「情報サービス演習」を受講するまえに履修することが望ましい。
学期末試験を受験するには 2/3 以上の出席を必要とする。

予習・復習

授業ごとに課す課題に取り組むとともに、授業内容についてまとめておく。

評価方法

学期末試験 90%
受講態度 10%

テキスト

テキストは指定せず、配付資料を公開する。
参考図書に関しては授業で適宜紹介する。